

2/5

「水質」の視点から環境について考えました



本日、5年生は、「森のなりわい研究所」より、岐阜県環境教育推進委員の伊藤先生をお招きして、川の水質を中心とした環境について、お話をいただきました。

お話の初めに、新田・松伏・田中橋で採取した川の水の水質検査を行い、それらの川の水質はよい状態だということもわかりました。

川が汚れていても、きれいすぎても、生き物は育ちません。その中間を保ち続けることが自然を守ることなのだと学びました。大切なのは、環境について常に考える姿勢であるとも教えていただきました。

今まで常識だと考えてきたことが、少し変わるようなお話に興味深く聞き入り、子どもたちはたくさんメモをとっていました。学びの成果は、16日の参観日に発表予定です。

